

様式4

令和6年度 学校運営協議会評価報告書1

鳥取県立皆生養護学校

学校長 山 田 知 子

評 価 日	令和6年6月19日（水）	
	評 価・提 言	学校の所見・改善策
1	目標設定について ・令和6年度学校経営方針、戦略事業等の説明をもとに、各取組・目標等についての確認・共有を図った。	
2	評価項目と目標達成のための取組について ・評価の具体的項目（評価表）はよくつけられている。 ・教職員が向上心をもって、「子どもたちをもっとよくしよう」「こういう具合にしたらいい」と思い、取組を重ねていくことが学校経営方針につながると思う。	
3	具体目標について ・インクルーシブ教育推進部の取組を踏まえ、特別支援学校（皆生養護学校）でのインクルーシブ教育ではどういうことを目指しているのか、ゴールだけはしっかり決めて、そこに向かってどんな道筋が一番合っているかを考えることが大事だと思う。	・インクルーシブ教育推進部は本年度新しく編成した分掌であり、インクルーシブ教育の推進に向けて、部内での方策の検討及び全体での研修等を行い、本校のインクルーシブ教育の目指すところを教職員間で共有し、取組を進める。
4	目標達成のための具体方策について ・「バックトゥーザフューチャー in KAIKE」プロジェクト（戦略事業）は、非常にいい取組だと思う。 ・校外でもeスポーツで交流していると聞くが、どういうものなのか、その内容や各学部の子どもたちの使用の状況がわかるとよい。 ・公民館のいろいろな団体が、昨年ボッチャなどで交流し、よかったとの声もあり、そういう交流をもっと広げて、交流を深めていくことが「地域との輪」になっていくのではないかな。 ・近くの小学校と連携し、少しでも交流に参加していけばよいのでは。学校内だけでなく、目を広げてやってみたらどうか。 ・地域では、障がいがある人の関わりで、本人の意思・希望・思いから支援を始める意思決定支援の考えがあり、意思形成支援・表明支援、意思実現支援等、その方の意思をくみ取り、引き出しを大切にしている。そのことを学校でも共有し生かしてほしい。 ・合理的配慮は社会全体がしていかななくてはならないが、学校の中でも取り入れてほしい。	・ゲーム機器を使用し、体の動きに反応してスポーツゲームを体験したり、リズムに応じて腕を振ったりするなど、いろいろなゲームを通して、楽しく関わりながら交流を図っている。他にも視線入力装置を活用している。 ・eスポーツの活動には、高等部・中学部・小学部とできるところから取り組んでいる。 ・夏季休業中に自立活動部で計画している保護者対象の研修会で、視線入力や学校でのeスポーツの活動を体験できる時間をもつ予定。 ・学校でも合理的配慮を踏まえて各取組を進めている。

5 その他

【育てたい子どもの姿に向けて】

<家庭>

- ・幼稚園・小学校の時から、交流に行ったり、地域のイベントにも参加したりするなど、保護者も積極的に小さい時から人と関わるような環境を推進し、学校や事業者・地域だけでなく、保護者も連携していきたい。
- ・卒業後も、安全で、楽しく、生きがいを感じられ、やりがいをもって働いたり活動したりする場があることを望んでいる。

<地域>

- ・学校と地域、家庭、それぞれが目指しているところの情報を知り、つながることが必要。
- ・障がいがある方の思いをより理解するには、こうした養護学校の子どもたち、家族の方と触れ合う機会をもつことも、地域の関わり方としてはいいのでは。養護学校としても関わってほしい。
- ・皆生養護学校の子どもたちの積極的な活動を通して、様々な方と接し、触れ合える場所というものを仕掛けていき、私たちも一緒に考え働きかけていくことが、子どもたちが将来自立して生活、生き抜く力につながるのでは。（学校・地域のインクルーシブ教育）
- ・将来卒業した後、どうなっていくのが幸せかを考え、受け入れる事業所側も受け入れ方やアプローチを考えたい。

<育てたい子どもの姿>

- ・育てたい子どもの姿については、私たちが育てたい子ども像をつくるというよりは、子どもたちの「なりたい」「やりたい」という思いから始まるのでは。
- ・育てたい子どもの定義が子ども自身、家族によっても違い、我々が決めるものでもないのでは
- ・運動会などの行事で、子どもたちが一生懸命に走ったり、保護者も一緒になって応援し合ったりし、子どもたちの笑顔が見られるような姿も育てたい姿の一つ。

(学校)

- ・社会の中で、子どもたちが充実して楽しみをもって暮らしていくための力を、今後学校生活の中で育てていきたい。
- ・自分たちの取組を進める時、どんな意味を持ってこのことをするのかということを考えながら子どもたちと一緒に活動していきたい。
- ・進路に関わる各事業所や関係機関等との連携をより密にしていく。